ノまり言

今後のお知らせなど JA全農とくしまと、あなたをつなぐ コミュニケーション情報誌

2024



令和5年度みんなが健康! 県産食材料理レシピコンクール受賞作品

マンスリーレポート -

- ・2024年 年頭のごあいさつ
- ・令和5年度みんなが健康! 県産食材料理レシピコンクール
- ・JA名西郡、JAあわ市、JA麻植郡と農機協同事業契約合意
- ·第51回徳島県産和子牛共進会
- ・ふれあいフェスティバル農機フェア
- ·石井町農産物品評会·表彰式
- ・子どもたちに向けてデコ巻きずしで食育推進
- ・道の駅くるくるなるとで県産花き展示

在松広生	Q
十知四日	o

旬の野菜でおうちごはん ・無限ピリ辛胡瓜	 10
浜ちゃん・ちっちゃんのうまいモノ絵日記 ― ・その⑱ ~オワリはじまりと大根のツマ~	—11
交通安全のお知らせ ・令和5年中の交通事故発生状況について	——11
トピックス ・営農コラム	—12



マンスリーレポー

2024年 年頭のごあいざう ~全農徳島県本部~



全農徳島県本部 運営委員会会長 前田安夫

全農徳島県本部運営委員会

会 長 前田 安夫(JAあわ市) 副会長 佐々木伸夫(JA大津松茂) 委 員 松田 清見(JA徳島市)

荒井 義之(JA東とくしま)

澤口 佳史(JA名西郡) 晃(JAアグリあなん) 木村

濵﨑 禎文(JAかいふ)

浩(JA板野郡) 橋本

荒田 宏明(JA徳島北)

平田 敏(JA里浦)

川村 修(JA麻植郡)

藤本 博明(JA美馬)

大西 常夫(JA阿波みよし)

中西庄次郎(JA徳島中央会)

全農徳島県本部

県本部長 坂本 雅彦 副本部長 宮田 卓次 副本部長 村上

職員一同

2024年年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申しあげます。

はじめに、1月1日に発生しました令和6年能登半島地震で被災された皆さま ならびにご家族の皆さまに心よりお見舞い申しあげますとともに、1日も早い復 旧・復興を心よりお祈り申しあげます。

また旧年中は、全農徳島県本部の事業全般にわたりまして、格別のご支援ご 協力を賜り、衷心より厚くお礼申しあげます。

さて、2023年を振り返りますと、世界に衝撃を与えたロシアとウクライナの 衝突は膠着状態に陥っており、昨年10月には中東でも軍事衝突が起こるなど、 不安定な状況が続いています。同時に、アメリカやヨーロッパで続いている高イ ンフレの影響で円安が進んでおり、わが国でも輸入製品を中心に物価が上昇し ています。一方、昨年5月に新型コロナウイルス感染症の分類が5類感染症に 変更されたことにより、それまでおこなわれていた規制も撤廃され、経済活動の 正常化は着実に進んでいます。

国内農業を取り巻く環境は、国内の人口・生産者・耕地面積の減少、高齢化 など、生産基盤の縮小が続くなか、世界各地の紛争や円安により生産資材の価 格が高止まりするなど農業経営において大きな影響を及ぼしています。

このようななか、JA経営基盤の強化と業務の効率化を目的として、今年4月1 日に県内9JAが合併し「JA徳島県」が誕生します。規模の拡大による販売力強 化や農業技術の指導体制の強化をとおして、JAグループの自己改革基本目標 である「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3点について 確実な実現化を目指すための支援をおこなってまいります。

また、私ども全農は2030年のめざす姿として「持続可能な農業と食の提供 のために"なくてはならない全農"であり続ける」と定め、今次「中期3ヵ年計画」 (令和4年~6年度)において6つの全体戦略「①生産振興」「②食糧バリュー チェーンの構築」「③海外事業展開」「④地域共生・地域活性化」「⑤環境問題 など社会的課題への対応」「⑥JAグループ・全農グループの最適な事業体制の 構築」を掲げ事業拡大に取り組んでいます。

特に徳島県本部においては、今次中期3か年計画の基本である「生産振興・ 生産基盤の強化」「バリューチェーンの構築」「JA支援」の取り組みを拡充する とともに、SDGs等の環境問題にも対応していきます。

これらの取り組みにより、県下JAならびに農家生産者の負託に応え、県内の 農業生産基盤の維持と発展に資する事業施策を全力で実践してまいります。

結びとなりますが、本年も引き続きご指導とご協力を賜りますようお願い申し 上げますとともに、組合員およびご家族皆様方のご多幸ご繁栄を祈念し、新年 のご挨拶といたします。



~健康増進と徳島県産農畜水産物の消費拡大へ~

令和5年度みんなが健康! 県産食材料理レシピコンクール

12月10日、徳島市内の徳島グランヴィリオホテルで、「令和5年度みんなが健康! 県産食材料理レシピコンクール」(主催=徳島県、徳島県教育委員会、徳島県老人クラブ連合会、JA全農とくしま)の最終審査が開催されました。

このコンクールは、徳島県の優れた野菜の魅力を知ってもらい、誰もが作ってみたいと思う簡単で魅力的な県産農畜水産物料理レシピを広く県民に発信し、健康増進と消費拡大をはかることを目的として、2014年度から実施されています。

昨年度から「野菜たっぷり部門」に加え「※フレイル予防部門」 が設けられ、徳島県在住の小学生以上から合わせて949点の応募がありました。

により、徳島県産農畜水産物の販売促進に活用する予定です。

この日の最終審査では、一次審査(書類審査)で選ばれた各部 ^{令和4年度野菜が}門5作品について、本人からのレシピ説明や審査員による試食などがおこなわれ、中藤直孝徳島県農林水産部長、長尾紀子徳島県栄養士会副会長、坂本雅彦全農徳

島県本部長、阿部淳子徳島県教育委員会副教育長ら8人の審査員が、①テーマ、② 食味、③普及性、④利用性、⑤外見の5項目を評価しました。

賞者には表彰状と記念品が授与されました。 今回の優秀作品を掲載したレシピ集の作成や、SNS・ホームページでの紹介など

審査の結果「野菜たっぷり部門」「フレイル予防部門」の受賞作品が選出され、受

各賞の受賞者は次のとおりです。(敬称略)



◇最優秀賞 すだち香る徳島生春巻き

入口誠(阿南市立阿南中学校2年)

◇JA全農とくしま賞 野菜たっぷりスパイシーパイ

宮川夏実(松茂町立松茂中学校2年)

◇徳島県教育委員会教育長賞 そばごめドリア

門澤花奈(吉野川市立飯尾敷地小学校1年)

◇優秀賞 炊飯器1つで出来る! ビビンバ

近藤楓悟(徳島市立南部中学校1年)

ホットプレートでできる!鱧と足赤えびのアヒージョ風リゾット

真渕瑛太(徳島県立城東高等学校1年)

フレイル予防部門

◇優秀賞

◇最優秀賞 レンジで簡単!ふわふわ豆腐茶巾

佐藤怜奈(徳島県立城東高等学校1年)

◇徳島県老人クラブ連合会会長賞 そば米と温泉玉子のスペシャルグラタン

丸山颯介(東みよし町立三加茂中学校1年)

◇徳島県教育委員会教育長賞 野菜・たんぱく質たっぷりつくね~すだち豆乳クリームを添えて~

秋月萌花(徳島市立加茂名中学校2年) 鶏ミンチと野菜たっぷり豆腐のはさみ揚げ

今井翔(鳴門教育大学付属中学校2年)

サバ缶ごろっとキーマカレー 千田萌々菜(徳島文理大学1年)

※フレイル予防とは、高齢期に病気や老化などが原因で心身の活力を含む生活機能の低下による要介護状態とならないために、早期に食生活や運動などで予防をすることです。



野菜たっぷり部門 最優秀賞



野菜たっぷり部門 JA全農とくしま賞



令和4年度野菜たっぷり料理レシピコンクール参加者



作品説明を行う出品者



試食審査の様子



JA全農とくしま賞を授与する坂本雅彦県本部長



フレイル予防部門 最優秀賞

マンスリーレポート

~JA農機事業の改革をめざし~

JA名西郡、JAあわ市、JA麻植郡と農機協同事業契約合意

12月19日、JA名西郡、JAあわ市、JA麻植郡と本会は、各組合長以下役員と 県本部長、副本部長他関係者出席のもと徳島市北佐古のJA会館で、徳島県JA 農機協同事業契約締結に関する合意がなされました。

JA農機協同事業体(JA・県域一体運営)とは、県内のJA農機事業をJAと全農(または県連)が協同で事業をおこなう方式のことで、全農の取り組みとして平成18年(2006年)から開始され、令和5年(2023年)11月現在、22の都府県で取り組んでいます。

徳島県では、JA農機事業のサービス力向上や購買力の強化、業務の標準化を目指し、令和2年(2020年)1月1日より徳島県内の6JA(JA徳島市、JA東とくしま、JAアグリあなん、JAかいふ、JA板野郡、JA阿波みよし)、令和3年(2021年)7月1日よりJA徳島北と当県本部による「徳島県JA農機協同事業体」が組成・運営されております。

開式にあたり、坂本雅彦県本部長が、「このたび3JAの参加により、徳島県JA 農機協同事業体(県下10JA)が系統農機事業の大半を占めることになり、なくてはならない存在として継続されることとなります。今後、推進は勿論のこと、中央農機整備センターを活用した整備点検、アフターサービスなどの充実をはかり、これからも農家組合員の負託に応えてまいります」とあいさつをおこないました。

続いて「徳島県JA農機協同事業契約書」の確認が各組合長と県本部長によりおこなわれました。

当事業体の業務執行は全農が担当し、10JAと全農の経営資源を一体的に活用することで、効率的な体制づくりをおこない、「小売機能を持つJA」と「卸機能を持つ全農」の相互の強みを生かした一気通貫による事業展開をはかるとともに、今後も段階的に県内での広域展開を進め、徳島県下JAグループ農機事業の更なる改革に取り組みます。



関係者による記念撮影



締結式の様子

~農林水産大臣賞に中川富夫さん(JA徳島市)の「ひさふくゆり」~

第51回徳島県産和子牛共進会

12月13日、当県本部は、板野郡上板町の上板畜産センターで、令和5年度農林水産祭参加の表彰行事として「第51回徳島県産和子牛共進会」を開きました。

県内の繁殖農家の方々が丹精込めて育てた和牛子牛117頭(去勢65頭・雌52頭)の中から、厳正な審査の結果、中川富夫さん(JA徳島市)の「ひさふくゆり」が最優秀賞および農林水産大臣賞を受賞しました。「ひさふくゆり」は、父が「福之姫」、母の父が「百合茂」、飼育期間272日で体重は308kgでした。

審査に当たった徳島県立農林水産総合技術支援センター畜産研究課からは「発育に優れ体積が豊で均称がとれ、今後が楽しみな子牛である」との講評がありました。受賞式に出席された中川さんは「毎日ブラシをかけ、従順な牛になるよう育ててきました。とても嬉しいです」と笑顔で話しました。

受賞者は次のとおりです。(敬称略)

◆最優秀賞

中川富夫(JA徳島市)「ひさふくゆり」※農林水産大臣賞 高橋 保(JA名西郡)「福晴」

◆優秀賞

矢部三博(JAあわ市)「ちえひよし」 中川富夫(JA徳島市)「愛隆光」

◆優良賞

加藤弘久(JA名西郡)「かつみ」 手塚孝一(JA板野郡)「花国桜」 なお、共進会に引き続き開かれた和子牛セリ市では、1頭総平均価格(税込)が 525,939円、最高価格(税込)は去勢754,600円となりました。また、平均価格(税 込)は雌が470,673円、去勢が578,126円となりました。



あいさつを行う宮田卓次副本部長



最優秀賞および農林水産大臣賞を受賞した「ひさふくゆり」と中川富夫さん

〜地域の農業を支援〜

ふれあいフェスティバル農機フェア

12月8日~9日の2日間、JAアグリあなんとJA全農徳島農機事務所・阿南農機SCは、管内生産者の営農支援、コロナ終息後の交流や新たな繋がりを目的として、阿南市長生町の同JA農機センターで「ふれあいフェスティバル農機フェア」を開催しました。

フェアでは、トラクターをはじめ田植機、中古農機や小物などに加え、農作業着や防草段ボールシートの展示がおこなわれていました。

9日には「うどん」も振舞われ、訪れた人々は、温かいうどんに舌鼓をうったりと会場は大変賑わっていました。

また期間中は、天候もよく、会場前の圃場では、井関農機(株)の 直進アシスト搭載新型トラクターや管理機の試乗・実演会も実施され、来場者は質問しながら実際に操作

し、機能や特徴を確認していました。



ガンバロウ三唱を行う関係者



ふれあいフェスティバル農機フェア会場の様子



圃場でのトラクタ実演などを確認する来場者

~高い栽培技術で品質を競い合う~

石井町農産物品評会·表彰式

12月9日、名西郡石井町のJA名西郡本店で、石井町農産物品評会および表彰式がおこなわれました。(主催=石井町、協賛=JA名西郡、JA全農とくしま他)石井町では、町内の農産物を一堂に集め、競い、励まし合い、移り行く近代的農産物の振興と産地特産物の育成に資することを目的として、毎年この品評会を実施しています。

品評会には、JA名西郡、県農業支援センター、当県本部の職員が集まり、同町内で生産された野菜や果実など181点の出品物の品質、形状、色沢などの審査をおこないました。

厳正な審査の結果「花蕾がしまり形状や粒が揃っており、選別も

よくできていた」として、中村恒夫さんのブロッコリーが徳島県知事賞(金賞)を受賞しました。また、全農徳島県本部長賞には岸松子さんのキャベツが選ばれ村上哲副本部長より表彰状と副賞を授与しました。



全農徳島県本部長賞



表彰式の様子



石井町農産物品評会の様子

マンスリーレポート

~徳島県産農産物の美味しさを伝える~

子どもたちに向けてデコ巻きずしで食育推進

12月23日、当県本部は徳島市の「おきのすインドアパーク」キッチンスタジオで、独立行政法人自動車事故対策機構徳島支所の関係者に食育研修会を開催しました。

研修会では、当県本部企画管理課の仁木智美専任課長(デコ巻きずしマイスター)が出席者10人に対し、野菜摂取の大切さや「県産・国産」を守るため生産者の現状を伝え、少しでも多くの県産・国産農畜産物を食べていただくようお願いしました。

続いておこなわれた地元食材を使用した調理では、徳島県産米「あきさかり」を使用したサンタクロースのデコ巻きずしを指導しました。参加した子どもたちは「明日のクリスマスイヴに家で作ってみたい」「切ったら可愛いサンタクロースが出てきたのでびっくりした」と喜んでいました。

当県本部では今後も、徳島県産農産物の魅力やおいしさを伝え、 食への意識を高め健康増進に繋げる楽しい食育活動の支援をおこ なってまいります。



調理を行う出席者



サンタクロースのデコ巻きずし







~Tokushima Flower Festival 2023~

道の駅くるくるなるとで県産花き展示

徳島県ととくしまの花振興協会(会長=村上哲副本部長)は、12月より県内各地で徳島県産花きのPR展示「Tokushima Flower Festival 2023」を開催しています。

12月19日~25日には、鳴門市大津町の道の駅くるくるなるとで県産花きのPR展示を実施しました。期間中、施設2階の屋内休憩室には、ピンクやグリーンのシンビジウムやオリエンタルユリ、バラ、ガーベラ、オンシジウム、ポインセチアなどを使用し華やかに飾り付けた美しいフラワーアレンジメントが展示されました。来場者は展示された花きに足を止め「いい匂い! とても綺麗ですね」と美しい展示に見入っていました。

なお、1月27日~28日には徳島市八万町の徳島県立21世紀館においてとくしま花まつりが開催されます。第41回徳島県花き展示品評会やフラワーアレンジメント教室などが催され、両日先着100名様への来場者プレゼントがあります。また、2月8日~14日にはJR徳島駅において県産花きのPR展示もおこなわれますので、ご家族やお友達お誘いあわせの上、ご来場ください。



華やかに飾り付けられたフラワーアレンジメント



美しい花々に足を止める家族連れ

Monthly Reports



全農とくしまはキューピー株式会社様にご協力をいただき、徳島県産野菜を使ったオリジナルレシピを考案いたしました。是非ご家庭でお試しください。





〇ATアグリオ株式会社	米穀畜産部関係企業	令和六年 元旦		
代表取締役 古田 信廣	代表取締役社長 神 野 正 二		願いいたしますもよろしく	本年も
代表取締役柳 川 義 典徳島生科研株式会社	耕種資材部関係企業		新年	謹質
クミアイ化学工業株式会社	代表取締役社長 甘利 智章 徳島 県協同 肥料株式 会社	執行役員支社長 藤 田 正 治 神果神戸青果株式会社明石支社	_{専務取締役支社長} 酒 井 孝 博大果大阪青果株式会社北部支社	園芸部関係企業
代表取締役社長 佐野 健 一		代表取締役社長 川端 康弘	代表取締役社長 中 谷 泰 明 大阪南部合同青果株式会社	代表取締役社長 内 田 隆京 郡 青 果 合 同 株 式 会 社
代表取締役社長 小 澤 敏	代表取締役社長表博幸	代表取締役社長 山 口 義 一	代表取締役社長 原田 俊一神 果神戸青果株式会社	代表取締役社長 中内 良 一大果大阪青果株式会社
代表取締役社長小林久哉	代表取締役社長宮川真一	和和歌山青果株式会社	代表取締役社長 多田哲仁	代表取締役社長 中 島 啓 太大阪中央青果株式会社
日産化学株式会社	協友アグリ株式会社		代表取締役社長 小野 俊明 日本会農青果センター株式会社	代表取締役社長 矢 野 裕二郎代表取締役会長 吉 川 和 男
片倉コープアグリ株式会社 水 武 雄	デ ン カ 株 式 会 社 デ ン カ 株 式 会 社		代表取締役社長 木 谷 憲 一姫 路大同青果株式会社	代表取締役社長 三十十 博司 常任相談 役中 島 康 弘北果大阪北部中央青果株式会社

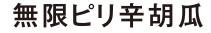
協 和 運 送 有 限 会 社 株式会社 太 株式会社 太 株式会社 太 に	代表取締役川本俊輔 代表取締役社長 鈴木川本運送有限会社 静岡製機株式会	有限会社 蔭山 運送店	代表取締役社長 栗飯原 啓知郎 代表取締役社長 佐藤 東海運株式会社 佐藤 産業株式会	代表取締役印 藤 隆 代表取締役 齊 藤愛 農 運 輸 有 限 会 社 株式会社 ト ー ホ	代表取締役社長 大 西 恭 司 代表取締役社長 藤 原 N X 徳 通 株 式 会 社 日本青果包装株式会	代表取締役社長中西政	代表取締役社長 中 谷 清 代表取締役社長 長 濱 株式会社 中 セ キ 中 四 国 大塚包装工業株式会
朋水	直 直 主 郎	天成	行 社 延	雅ク雄	 会 昭 社 夫	3会 改 社	正 社 視
生活事業関係企業	代表取締役社長 﨑 山 一 誠ジェイエイ徳島燃料サービス株式会社		代表取締役石 川 雅 一 三晃産業株式会社	代表取締役 浜田 恭志 大大会社 鳴 鉄 工 務 店総合建設業	代表取締役宮本雅史	代表取締役社長 前田慶之輔株式会社大塚シロアリ研究所	代表取締役山 本 光 晴外裝材 (屋根・壁) 提案販売
代表取締役 吉 岡 組 治	有限会社 クリエートハウジング 有限会社 クリエートハウジング	所 長 多久和 健 二日成ビルド工業株式会社高松営業所システム建築・立体駐車場の総合メーカー	常業所長髙 栁 秀 明新築そっくりさん徳島営業所住 友不動産株式会社	所長井上幸 則株式会社クマヒラ徳島営業所	所 長瀧 本雅 博大和リース株式会社徳島営業所ノウハウ×提案力で価値ある建築	代表取締役社長 田中離 有株式会社 カクイ チ	H
株式会社 ノーリッ	代表取締役 馬 渕 滋 夫 矢崎総業四国販売株式会社	代表取締役社長 國 島 賢 治愛知時計電機株式会社	代表が役会を兼長小林弘明	代表取締役社長 園 山 学	代表取締役社長 野村 實 也中 国工業株式会社	代表取締役社長内 藤弘 康リンナイ株式会社	:

√旬の野菜でおうちごはん →

料理研究家HITOMI先生が薦める、簡単スピーディー、そして楽しんで作れるレシピをご紹介!









▼材料(3人分)

胡瓜 ……2本

赤唐辛子(輪切り)・・・・・・・・・少々 A ごま油·······大2 塩、こしょう・・・・・・・ 各適量









▼作り方

- ① 胡瓜は 蛇腹に切る。
- ② 全体に塩を振りかけ、 軽く押して水気を出し、 食べ易い大きさに切る。
- ③ Aを混ぜる。



上半分は真っ直ぐ切り、 下半分は斜めに切ると 奇麗な蛇腹になる。





料理研究家 HITOMI -

◎免許:調理師免許、食空間テーブルコーディネーター2級、JA全農とくしま園芸部 クッキングアドバイザー ◎賞:2014年NHK社会貢献賞授与 ◎活動歴:TV=NHK徳島放送局料理コーナーレギュラー出演/ラ ジオ=TBS「伊集院光とラジオと」に毎月レシピ提供 ◎JA全農とくしまとのコラボイベント: 大阪ガスハグ ミュージアムにて鱧を使った爽やか料理講習会/大阪中央卸市場にて徳島県の食材を使った料理講習 会 ◎カルチャー講師:兵庫イオンカルチャー(姫路、加古川、明石の3店舗)講師/神戸市立長田区勤労 センター、神戸市立西区民センター講師 ◎店舗用レシピ開発、商工会での商品開発など

徳島県の農産物と食

浜ちゃん・ちっちゃんのうまいモノ給日記





文:濱堀秀規 イラスト:ちっちゃん

オワリはじまりと大根のツマ~

◆新年あけましておめでとうございます◆

あけましておめでとうございます。今年も始まり ました。皆様ご機嫌よろしいでしょうか。自分のご 機嫌は自分でとって、気分良く過ごしましょう。

◆始まりがあれば・・・◆

沖縄県出身のロックバンド「かりゆし58」には 「オワリはじまり」 という歌がある。

♪もうすぐ今日が終わる やり残したことはないかい♪ ♪始まりがあれば、終わりがある。これは世の常で ある♪

◆コラムは大根のツマのような存在◆

寒さに耐えた大根は甘くてうまい。大根を主役 としてメインにするなら、出汁がシミシミのおで んだが、千切りにして水にさらしてツマにしてピ ンとなった大根は、主役の肉じゃがや煮卵、お刺 身などに添えると甘くてうまい。大根のツマを添 えることで料理も華やかさや高級感がグッと増す。

コラムは、大根のツマのような存在だと思う が、あらためてこれまでアドバイスやご意見、応 援をしていただいた方々に感謝を申し上げる次 第です。

◆コラムの始まり◆

13年以上続いたこのコラムの始まりは、一緒に 約りに連れていってもらった全農とくしまの福本 貴史部長(当時)からのお誘いであった。当時から 徳島新聞や全国の釣り雑誌に定期的に釣りのコラ ムを書いていたこともあり、農業を盛りあげたり、 農業関係者の汗水が見えるような内容を自由に執 筆させていただいたことが始まりであった。

今思い返すと楽しみながら続けてこられたと、 多くの方々に感謝している。



令和5年中の交通事故発生状況について

本年も交通安全に関する様々な情報を発信してまいりますので、よろしくお願いします。 昨年中の交通事故発生状況やその特徴は次のとおりです。これらを参考に安全運転に努め、安全安心な阿波の道を目指しましょう。

1 交通事故発生状況(概況)

(1) 発生件数(人身事故) 1,987件(前年比 +27件)

(2)死者数 28人(前年比 +5人)

(3)傷者数 2,352人(前年比 +19人)



2 令和5年中の交通事故の特徴

(1)交通事故死者のうち高齢者の占める割合が高い

高齢者事故の増加が全国的に問題となっているところ、本県に おいては交通事故でお亡くなりになった方28人のうち、高齢者の 方が21人となっており、約8割を占めています。この数字は非常に 高い値を表しており、全国ワースト1位です。

高齢者の方は、加齢に伴う身体機能の変化を把握し、無理な 道路横断はしない等、交通事故にあわないような行動をとりましょ う。ドライバーは高齢者の方を思いやる運転を心がけましょう。

(2)歩行者事故が増加

歩行者が関係する事故は180件発生しており、昨年に比べて32件増

加しています。また、そのうちの15件は死亡事故となっています。歩行者 事故の多くは、道路を横断中に発生しています。ドライバーは、周囲の状 況をよく確認して運転してください。横断歩道等では歩行者が優先です。

歩行者の方も道路を横断する際、近くに横断歩道がある場合は、 必ず横断歩道を渡りましょう。

道路の斜め横断は大変危険です!やめましょう。

また、歩行者が最優先される横断歩道ですが、危険な運転をする 車もいます。自身の身を守るためにも、横断する前は左右の安全確認 を行ってください。

(3)自転車事故による死者全員がヘルメット非着用

自転車事故は424件発生しており、そのうち約9割の自転車運転者 に交通違反が認められます。

また、自転車乗車中の事故で亡くなった方全員がヘルメット非着用 でした。自転車事故では頭部へのダメージが一番大きく、ヘルメットを かぶることは、命を守ることに直結します。命を守るヘルメット、 必ずかぶりましょう。 徳島県警察本部 交通企画課

営農コラム 今年は暖冬か

営農支援課 技術主管 隔山 普宣

気象庁が発表した寒候期予報によると、今年の冬(12月~2月)は例年より気温が高い「暖冬」となる可能性が高くなっています。暖冬の原因は今春に発生したエルニーニョ現象など地球規模の異常気象で、日本付近は冬型の気圧配置が弱まり、寒気が入りづらくなっているためです。

暖冬は農作物に大きな影響を与えます。気温が平年より高く農作物の生育が早まることで、品質が悪くなったり、軟弱的な生育となり、病害虫の発生が多くなったりする場合があります。また、暖冬といっても常に暖かいわけではなく、一時的に寒波が入る場合があります。暖冬の影響で生育が進んでいた農作物が寒波の影響を受けることにより、凍霜害が発生する場合があります。

一方、暖冬で野菜の生育が進み、前倒しの出荷となり一時的に出荷量が過剰に増えることにより、値崩れする場合や逆に前倒し出荷により出荷量が極端に少なくなる時期が発生する可能性があります。

暖冬による農作物への影響は野菜、果樹、作物に よって異なりますが、気温をチェックしながら病害虫 防除やトンネル換気などの栽培管理を遅れないよう におこなうことが重要です。

ちなみに前回暖冬であった年は、2020年の冬(19年12月~20年2月)で日本の平均気温が平年より1.43度高くなり(統計史上最高)、記録的な暖冬となりました。農水省調査によると、全国各地でジャンボタニシやカメムシ類など害虫の越冬数が増えました。茶や果樹類の生育が早まったことで、例年より早い時期に出た新芽や花が凍霜害を受けました。

暖冬時に発生する降雪や農作物の凍霜害が起こる リスクは気象台の「季節予報」、「2週間気温予報」、 「週間天気予報」などの気象情報で把握できます。

暖冬と予想されていても、実際には大きく変わる場合もあります。まずは「季節予報」で向こう3か月、1か月の気象情報を確認し、次に「2週間気温予報」で気温が低く予想されている場合は、近いうちに訪れる寒さに注意します。そして「週間天気予報」や「低温と大雪に関する早期天気情報」を参考に寒さ対策を実施しましょう。

徳島農機事務所

~農業機械大展示会~

「第17回JAふれ愛感謝フェア・徳島」のご案内

2月17日(土)・18日(日)の2日間、全農中四国広域農機事業所徳島農機事務所は、農業機械大展示会「第17回JAふれ愛感謝フェア・徳島」を開催します。

当日は、株式会社ヰセキ中四国やヤンマーアグリジャパン株式会社をはじめ、全農取扱メーカー各社の農機が一堂に展示されますので、ご家族ご近所お誘いあわせの上、ぜひご来場ください。

日	時	令和6年2月17日(土)・18日(日)の2日間 9時30分~15時まで				
会	場	徳島県JA会館敷地内(中央農機整備センター)				
イベント		裏面チラシ参照				
お問合せ先		全農中四国広域農機事業所徳島農機事務所(電話088-634-2521)				





~2024年の活躍を期待~

女子プロゴルファー 前田陽子選手に 徳島県産農産物を贈呈

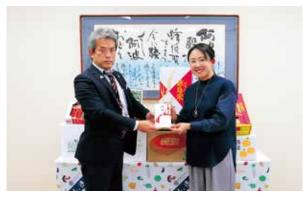
12月27日、当県本部が活動を応援している女子プロゴルファー前田陽子選手が、2023年の活動報告のため当県本部を訪れました。

前田選手は、2014年・2015年にはツアー優勝を果たしており、当県本部は2015年度からスポンサー契約を結んで活動を応援しています。

前田選手の2024年の活躍を祈念して、坂本雅 彦県本部長より徳島県産米あきさかりをはじめ、 椎茸、レンコン、なると金時、スダチ、ブロッコリー などの徳島県産農産物を贈呈しました。



2024年の 活躍を祈念して 贈られた 徳島県産農産物



坂本県本部長(左)が前田選手へ目録を贈呈

企画管理課

~統一的な社会貢献活動への取り組み~

令和5年度 「NHK歳末たすけあい」募金

全農では、平成18年度より本所および各県本部による統一的な社会貢献活動の一環として、「NHK歳末たすけあい」への募金活動を実施しています。

当県本部では、子会社の徳島県協同肥料株 式会社とともに、11月8日から11月30日まで の間、各職場で寄付を募りました。

集まった62,000円の募金は、12月20日に NHK徳島放送局に寄付しました。

この募金は、「共同募金会」を通じて、県内の

福祉施設や児童養護施設などで支援を必要とする方々のために役立てられます。



NHK徳島放送局(徳島県共同募金会)窓口へ寄付

徳島県本部人事異動

令和6年1月1日付

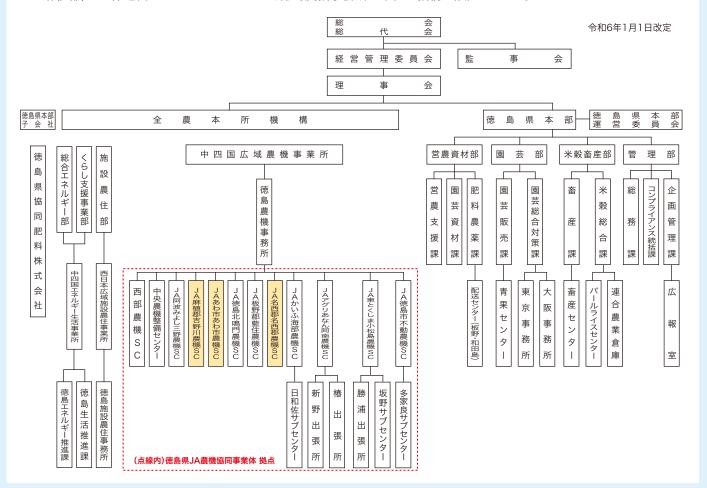
氏	名	コース	職能資格	新 職 務 ・ 職 制	旧職能資格	旧 職 務 ・ 職 制
森	正樹	総合職 (徳島)	副審査役 専任課長	営農資材部 肥料農薬課	副審査役 専任課長	岡山県本部 資材部 肥料農薬課

令和5年度全農徳島県本部機構図

令和6年1月1日付で以下のとおり機構変更を実施しました。

〈全農本所機構〉

農機事業にかかる農業機械課以下機構は「本所中四国広域農機事業所」に移管しており、新たに、3JA(JA名西郡・JAあわ市 ·JA麻植郡)と一体運営をすることとなったため、徳島農機事務所の下位に機構を設置しました。



JAタウン「新鮮大好き徳島」 今月の おすすめ





シンビジウム3色ミックス6本入(切り花)

JAタウン「新鮮大好き徳島」では、シンビジウム3色 ミックス6本入(切り花)の販売をおこなっております。

徳島県は全国有数のシンビジウムの生産地であり、洋 ラン類(切り花)の生産量は全国1位となっています。花の 持ちがよく高級感のあるシンビジウムは、贈り物として も大変人気があります。切り花専門の生産者が切り花と して1から育てたシンビジウムの切り花を3色ミックスに してお届けします。贈り物にもぜひご利用ください。

新鮮大好き徳島



JAタウン「新鮮大好き徳島」 JA957 https://www.ja-town.com/shop/c/c7001/

2024年JA全農とくしま家畜市場カレンダー

当県本部の「上板畜産センター」にて、2024年に開催する家畜市場(子牛・初生牛・和子牛)のカレンダーです。 詳しくは、畜産課(電話088-634-2474)までお問い合わせください。









JA全農とくしま YouTubeチャンネル



JA全農とくしま



JA全農とくしま クックパッド



JA全農とくしま

全農グループ経営理念

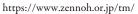
私たち全農グループは、生産者と消費者を 安心で結ぶ懸け橋になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。-

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。■ 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- ■地球の環境保全に積極的に取り組みます。



JA全農とくしま





「JA全農とくしま情報」に 関するお問い合わせ先

本紙「JA全農とくしま情報」の購読料・配送料は

無料です。送付先の氏名・住所変更や 送付の停止につきましては、

JA全農とくしま企画管理課広報室

(電話 088-634-2462)

までご連絡ください。

